

infocom report

2020年3月期 2019年4月1日 → 2020年3月31日

インフォコム株式会社

<https://www.infocom.co.jp/>

証券コード:4348



ICTとリアルビジネスの共創により、 新たな価値を提供する サービスカンパニーへ

代表取締役社長 CEO **竹原 教博**

はじめに、新型コロナウイルス感染症に罹患された皆さま、及び関係者の皆さまに謹んでお見舞い申し上げます。あの危機的な状況の中でも、そして今も最前線でご尽力されている医療従事者の皆さまやエッセンシャル・ワーカーの皆さまに、深謝申し上げます。

サービスカンパニーへ

新型コロナウイルスは、私たちの仕事や生活のあらゆる面に影響を与えました。在宅勤務やオンライン会議が普及し、今後は新しい働き方や生活のあり方が模索されるでしょう。ビジネスの世界でもデジタル・トランスフォーメーション(DX)が進み、業務はより高度にIT化され、無駄な会議の排除やリモート会議にシフトしていきます。

当社はこれまで主にICTサービスを企業に提供してお客様のビジネスを支援してきましたが、このような変革の中、視点を広げて最終消費者や従業員といった個人をも意識したサービスをデザインする必要があると考えています。我々は、最新のICTとリアルビジネスの共創により、新たな価値を提供するサービスカンパニーを目指していきます。

新中期経営計画

今年度から始まる新中期経営計画では、「電子コミック」と「ヘルスケア」を重点事業として成長を追求していきます。

「めっちゃコミック」は、電子コミックのトップブランドとしての地位を固めて、昨年度に300億を超えた売上を3年で倍増させます。一方、ヘルスケア事業は、100億規模の病院・製薬企業向け事業の安定成長を図るとともに、介護領域の事業拡大、健康系サービスの創出と、既存事業の海外展開を行い、150億達成を目標としています。そのため重点事業への成長投資を優先するとともに、大型M&Aのための戦略投資枠として300億円を設定しています。

今年度の目標

新型コロナウイルスは当社の事業にも少なからず影響を及ぼしています。ネットビジネス・セグメントは在宅時間の長い新たなライフスタイルが定着し、電子コミックの需要増が継続すると見ており、年間売上は前年比30%増を予想しています。一方ITサービス・セグメントの上期は、コロナの影響によりややビジネスがスローダウンしますが、下期にかけて経済活動が回復し、働き方改革や業務プロセスを変革するためのIT需要が高まると予想しています。これにより2021年3月期は、売上高670億円、営業利益87億円という目標を設定しました。

株主の皆さまにおかれましては今後とも変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

新中期経営計画「United Innovation “価値共創”」の概要

成長の追求

1. **電子コミックとヘルスケア**を重点事業として継続成長
2. **サービス化の推進**
3. **共創の積極的推進** (M&A、海外展開)

詳細はこちらからご確認ください。

<https://www.infocom.co.jp/ja/ir/management/strategy.html>



2023年3月期計画

売上高 **850~1,150億円**

EBITDA **130~160億円**

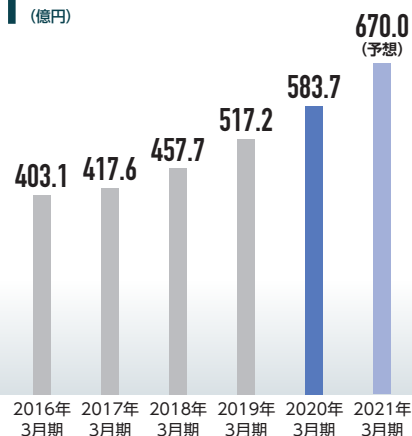
ROE **15.0%以上**

POINT 1 重点事業が好調に推移し、全体では売上高・営業利益ともに二年連続で二桁成長を達成。

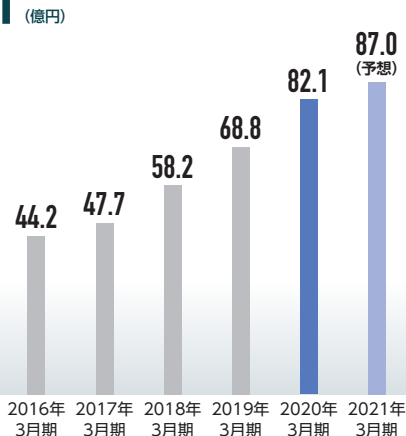
2 電子コミック事業は、AIを活用したビッグデータ分析や独占先行配信等の施策の強化に加え、オリジナルコミックが好調だったことから、年間売上高が初めて300億円を突破。

3 ヘルスケア事業は、10月の消費増税による前倒し需要とその反動減があったものの、病院の働き方改革や改元対応が追い風となって好調を維持し、通期売上高は前年比10%増。

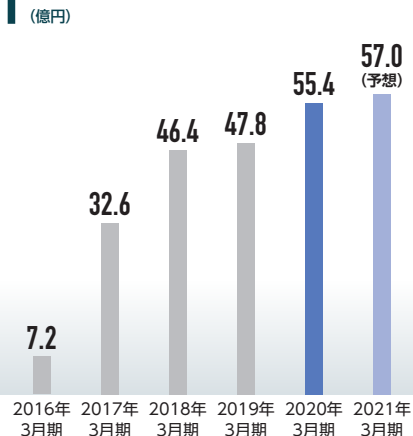
売上高
(億円)



営業利益
(億円)



親会社株主に帰属する当期純利益
(億円)



2021年3月期の取り組み

ヘルスケア

新規領域への展開加速



ITサービス・セグメントの業績予想

売上高

240.0億円

ヘルスケア 105.6億円

営業利益

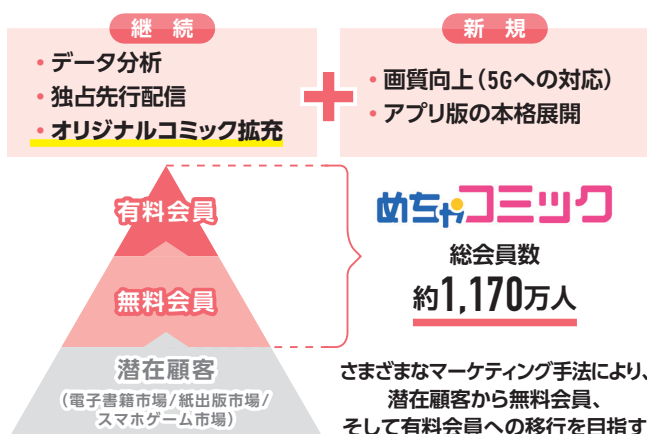
22.0億円

営業利益率 9.2%



電子コミック

めちゃコミックの収益最大化



ネットビジネス・セグメントの業績予想

売上高

430.0億円

電子コミック 427.0億円

営業利益

65.0億円

営業利益率 15.1%

「人」が最大の財産

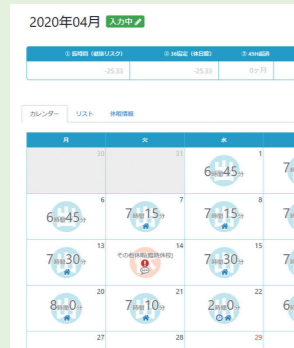
インフォコムグループの働き方改革

インフォコムでは、社員一人一人が自分の能力を生かして創造的・自主的に働くことができるよう、人事制度からITを活用した社内コミュニケーションの仕組み、そして健康支援まで、さまざまな角度から働き方改革を進めています。

CASE #1

勤務時間を毎日入力「まいにちきんたい」日々の正しい勤務時間をリアルタイムに把握

勤務時間管理システム「まいにちきんたい」を自社開発し、活用しています。入退室管理と自動連携しているため社員の入力の負担が減り、正確な勤務時間の把握が可能となりました。また残業時間が一定を超えると上司と本人に通知されることから、残業時間の削減にもつながっています。



CASE #2

社員の健康意識向上を支援！ウェアラブル端末配布や健康セミナー開催



活動量を計測できるウェアラブル端末をグループの全社員に配布しました。睡眠や歩数などの活動量を個人でチェックして健康に役立ててもらうことはもちろん、歩数を競う社内イベントも開催しています。また、専門家による健康セミナーを実施するなど、社員の健康に対する意識の向上を後押ししています。



社員の声

ヘルスケア事業本部 放射線システム営業部

ウェアラブル端末が配布され、これを機に健康に気を使おうと思いました。歩数のほか睡眠の質もわかるので、寝不足の翌日は早く寝よう意識するようになりました。会社の健康に関する取り組みを通して、元気に働いてほしいというメッセージを感じています。

CASE #3

再雇用制度を改定、定年後も能力を発揮して活躍 65歳まで定年前と変わらない処遇を維持

60歳の定年を迎えた後も再雇用を希望する社員が、給与や役職就任、部署間異動などの面で正社員と同等の処遇で働くことができる新たな嘱託再雇用制度を開始しました。フルタイム勤務以外の勤務形態も可能で、経験豊富な世代に意欲的に能力を発揮して活躍してもらうことが目的です。



CASE #4

「ありがとう」の気持ちを同僚、部下、上司に サンクスカードを送る社内Webサービスを活用中！

日頃のちょっとした感謝や称賛の気持ちを言葉にして社員同士で送り合い、共有するWebサービスを自社開発し、活用しています。社内のコミュニケーションを活性化することを目的としています。



社員の声

ヘルスケア事業本部 オープンイノベーションセンター

自分からもうれしいし、モチベーションが上がるので、ちょっとしたことでもメッセージを送るようにしています。メールで伝えるのはあらたまった感じがしますが、Web上のサンクスカードなら気軽にメッセージを送ることができます。ほかの社員へのメッセージを見て、他部署の同僚の得意な業務を知り「今度相談してみよう」と思うこともあります。



CASE #5

働く場所は仕事に合わせて選ぶ 新ワークスペースで生産性向上

東京本社オフィス増床にともない、「仕事の内容に合わせて働く場所を選ぶ」ことをコンセプトにしたワークスペースを整備しました。資料を作成したい時などに使う「集中ブース」、共同作業や簡単な打ち合わせにも使える「ミーティングスペース」などを用意し、働く場所の面から生産性の向上につなげてまいります。



トピックス

健康経営サポートサービス「WELSA」開始 企業の生産性向上を支援

従業員の健康診断結果やストレスチェックの一元管理から、健康リスクや生活習慣病などの分析・予測まで行うことができるサービス「WELSA (ウェルサ)」の提供を開始しました。WELSAを通じて、企業の生産性向上と健康経営をサポートしてまいります。



WELSA記者発表会の様子

出版取次大手2社と「めっちゃコミック」が書店フェア マンガの魅力を広くアピール

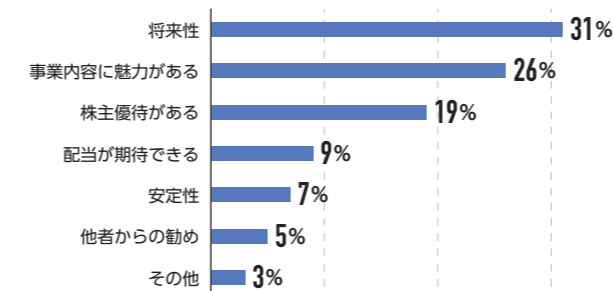
出版取次大手の株式会社トーハン、日本出版販売株式会社(略称：日販)とアムタスの3社共同で、書店フェア「めっちゃ本屋さん」を開催しました。「めっちゃコミック」で人気の作品を、全国820の書店で販促POPやポスターなどを使って紹介し、紙・デジタル問わず、より多くの方にマンガの魅力をお伝えし、コミック市場を活性化しようという取り組みです。



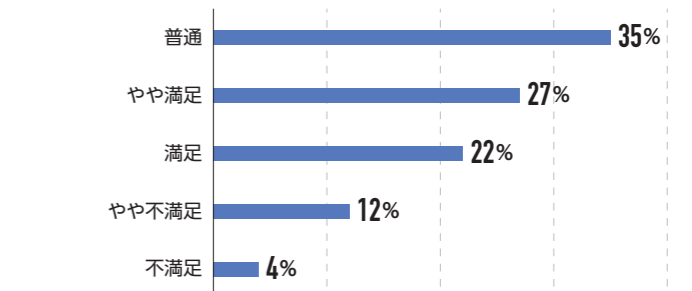
株主様アンケートのご報告

2019年度の株主優待申し込み時にアンケートを実施し、お申込みいただいた株主様のうち90%の方からご回答いただきました。ご協力ありがとうございました。回答の一部をご紹介します。

Q 当社の株を所有された理由を教えてください (複数選択)



Q 株主優待制度・優待品の満足度をお聞かせください



いただいたご意見を、今後のIR活動に活かしてまいります。

第38回定時株主総会決議ご通知

当社第38回定時株主総会におきまして、下記のとおり報告並びに決議されましたのでご通知申し上げます。

記

報告事項 第38期(2019年4月1日から2020年3月31日まで)事業報告、連結計算書類及び計算書類の内容並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
本件は、表記の内容について報告いたしました。

決議事項	第1号議案	剰余金の配当の件 本件は、原案どおり承認されました。 当期の期末配当は1株当たり21円、 配当金の支払開始日は2020年6 月18日でございます。	第3号議案	監査役3名選任の件 本件は、原案どおり承認されました。
	第2号議案	取締役7名選任の件 本件は、原案どおり承認されました。	第4号議案	取締役(社外取締役を除く。)に対する譲渡制限付株式の付与に関する報酬額等及び内容の決定の件 本件は、原案どおり承認されました。

以上

会社概要

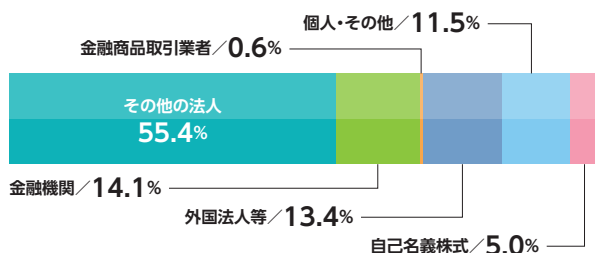
商号	インフォコム株式会社 (INFOCOM CORPORATION)
代表者	代表取締役社長 CEO 竹原 教博
設立	1983年2月
本社所在地	東京都渋谷区神宮前2-34-17
決算期	3月末日
資本金	15億90百万円
社員数	645名(単体) 1,171名(連結)
主要事業所	大阪、横浜、福岡
主要子会社	国内6社、海外3社

役員 (2020年6月16日現在)

代表取締役社長	竹原 教博
専務取締役	里見 俊弘
取締役	黒田 淳
取締役	間狩 泰三
取締役	社外 独立 津田 和彦
取締役	社外 独立 藤田 一彦
取締役	社外 独立 粟井 佐知子
常勤監査役	玉井 隆
常勤監査役	社外 仲田 和正
監査役	中石 昭夫
監査役	社外 独立 森川 紀代

※ 社外 会社法に定める社外取締役・社外監査役
独立 東京証券取引所の有価証券上場規程に定める独立役員

株式の所有者別状況



株式情報

上場市場(銘柄コード)	東京証券取引所 市場第一部(4348)
発行可能株式総数	230,400,000株
発行済株式総数	57,600,000株
株主数	5,248名
事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	期末配当金:3月末日 中間配当金:9月末日
売買単位	100株
株主名簿管理人 特別口座 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
株主名簿管理人 連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

公告の方法

電子公告として当社ホームページに掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。公告掲載URL: <https://www.infocom.co.jp/>

大株主の状況

株主名	持株比率 (%)
帝人株式会社	55.13
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	5.89
インフォコム株式会社	4.97
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3.43
インフォコムグループ従業員持株会	2.36
KBL EPB S.A. 107704	1.71
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140040	1.04
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140044	1.04
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	0.75
株式会社かんぽ生命保険	0.69

※2020年3月31日現在の情報です。

お問い合わせ インフォコム株式会社 広報・IR室
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-34-17 住友不動産原宿ビル
TEL: 03-6866-3000(代) FAX: 03-6866-3900 E-mail: pr@infocom.co.jp

